

なぎちょう

奈義町

相談窓口

情報企画課

〒708-1392 勝田郡奈義町豊沢306-1

TEL 0868-36-4126

E-mail kikaku@town.nagi.lg.jp

https://www.town.nagi.okayama.jp



市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅から車で約2時間
- 岡山桃太郎空港から車で約1時間30分
- 大阪から車で約2時間30分 (高速道路利用)



魅力いっぱい！ 奈義町

合計特殊出生率2.95。
経済的、精神的な支援が充実しており、
子育てが楽しくなる。

子育てや家事の合間にちょっとだけ働ける、
しごとコンビニ®事業。

奈義町現代美術館や
江戸時代から継承される横仙歌舞伎など
自然とアートが身近にある。

奈義町情報企画課 主事 松下 貴政さん

奈義町に住むと子育ては楽しくなる！ 移住、空き家、広報担当、二児の父、奈義町への移住者です。町のことは何なりとお問い合わせください。



中国山地の秀峰「那岐山」の南麓に広がり、中山間地でありながら空が広く感じられる開けた地形の高原地帯で、四季折々の美しい自然に恵まれたまち。そして、何よりも子育て支援が充実したまち。出産祝金(10万円/人)、在宅育児支援金(18万円/年)、医療費無料(高校卒業まで)、高校就学支援金(24万円/年)など切れ目ない経済的支援に加え、子育ての合間や子どもと一緒に働ける仕組み、一時預かりや子育て相談など安心して子育てできる環境が整っています。安心して子育てできる環境によって合計特殊出生率2.95(令和元年)を達成。



INFORMATION

子育て環境

出産祝金(10万円/人)、在宅育児支援金(18万円/年)、医療費無料(高校卒業まで)、高校就学支援金(24万円/年)など切れ目ない経済的支援に加え、子育ての合間や子どもと一緒に働ける仕組み、なぎチャイルドホームでの一時預かりや子育て相談など子育てを安心して、楽しめるライフスタイルを提供しています。

買い物環境

小さな町にもかかわらず、コンビニエンスストアはもちろん、スーパーマーケット、ホームセンター、薬局があり、生活必需品を町内でそろえることができます。また、那岐山麓山の駅やなぎ高原山彩村などでは採れたての新鮮な野菜やなぎビーフ、おかも黒豚を購入することができ、定期的にマルシェも開催されます。

医療環境

町内には診療所や歯科が複数あり、いつでも気軽に相談ができるかかりつけ医がいます。また、子どもが病気の時に仕事などの理由で家庭保育ができない場合、クリニックで一時預かり保育を利用することもできます。

交通環境

まちの中心部を国道が横断しており、中鉄北部バスを利用することで津山駅や総合病院、ショッピングモールへアクセスすることができます。また、自宅前まで送迎を行うデマンドバスが導入されているため、通院や買い物に利用できます。ただし、車があるとより便利です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空家購入補助金

空家の購入費用を最大100万円補助

新築住宅補助金

最大100万円補助

乳幼児及び児童生徒医療費給付

高校卒業まで医療費が無料

DATA

データで見る
奈義町のすがた
(令和5年4月1日現在)

人口

【人口】 5,702人
【世帯数】 2,498世帯
【総面積】 69.52km²

子育て

【保育園】 1園
【幼稚園】 2園
【小学校】 1校
【中学校】 1校
【幼児センター等】 1カ所

交通

【路線バス】 2路線
【デマンドタクシー】 さと丸乗り合い交通

医療

【一般診療所】 2院
【歯科診療所】 2院

公共施設

【図書館】 1館
【博物館・美術館】 1館
【文化ホール】 1館

その他施設

■ 総合運動公園B&G 海洋センター
■ 那岐山麓山の駅
■ なぎビリアミュージアム

イベント情報

横仙歌舞伎四季の公演「冬」[2月]、七草がゆのついで[2月]、奈義町菜の花まつり[4月]、横仙歌舞伎四季の公演「春」[4月]、奈義町ふるさと夏まつり[8月]、アートdeミートNagi[9月]、奈義町農林業祭[10月]、奈義MOCA観月会[10月]、奈義町体力づくり町民運動会[10月]、横仙歌舞伎大公演[11月]